

■募集内容

エネルギー問題を解決するためには、電力の安定供給や再生可能エネルギーの活用など多くの課題があります。そこで近年、電気自動車（EV）のバッテリーを利用した電力コントロールが注目されています。

椿本チエインではV2X（EV用充放電装置）を開発し、EVを活用した電力ソリューションビジネスに取り組んでいます。専門的な技術、製品やサービスを保有する企業様とV2Xを活用した電力ソリューションの創出を目指すご提案をいただきたいと考えています。

V2XはEVの充電だけでなく、EVのバッテリーから取り出した電力を電力網と繋ぐインターフェースです。例えば停電時、蓄電池の代わりにEVのバッテリーを非常用電源として利用することが可能です。また平常時では電力網からの電力を抑制し、電力コストを抑えることも可能です。

今回はV2Xを活用したBCP対策を切り口とした協業を募集させていただきます。例えば2024年にBCP対策が全面義務化される、介護施設への非常用電源の活用が考えられます。厚生労働省の介護施設・事業所における自然災害発生時の業務継続ガイドラインでは停電時の対策として、V2Xの活用が挙げられています。

このように電力が必要な事業とV2Xが連動しBCP対策に繋がるご提案をお待ちしております。

■提供できる自社のリソース

ご提案内容によりますがV2Xに関する知見やデータ、実証環境などが提供可能です。

